表 8.1-1　商用原子炉事故の化学関連事象の比較

化学関連事象	対象部位	プラント		
		TMI-2	チェルノブイリ	福島第一原子力発電所
安全設備	PCV	PCV 健全	PCV なし	PCV 損傷
	原子炉建屋	―	水素爆発、火災により損傷	水素爆発により損傷
計装系	―	液位計誤作動	―	液位計誤作動
水素発生	―	ジルコニウム-蒸気反応	ジルコニウム-蒸気反応	ジルコニウム-蒸気反応、ホウ酸-蒸気反応、ラジオリシス、溶融燃料コンクリート反応ほか
水素漏洩	建屋内	PCV 健全につき漏洩なし	大量に漏洩	PCV 損傷部からの漏洩
水素爆発	―	水素爆発なし	水素爆発	水素爆発(1、3 号機)
FP 漏洩	PCV 内	PCV 内に閉じ込め成功	―	PCV から建屋内へ漏洩 一部はベント系から直接環境へ
	建屋内	―	まず建屋内漏洩	
	敷地内	なし	―	汚染水として敷地内放出
	環境	ほとんどなし	大量の環境放出	建屋内から環境へのガス放出